

## 期日前投票所の在り方について

### 1. 概要・目的

「期日前投票所の投票環境向上」を目的として、令和元年度に執行された各選挙（県議会議員、参議院通常、県知事、参議院補欠）において、【移動式の期日前投票所】を試行的に実施した。

この投票結果や投票行動の傾向等について検証を行い、期日前投票所の在り方について検討し、令和 2 年度執行予定の選挙における実施方法の決定を行うもの。

### 2. 令和元年度執行選挙の結果

#### (1) 期日前投票所の投票結果

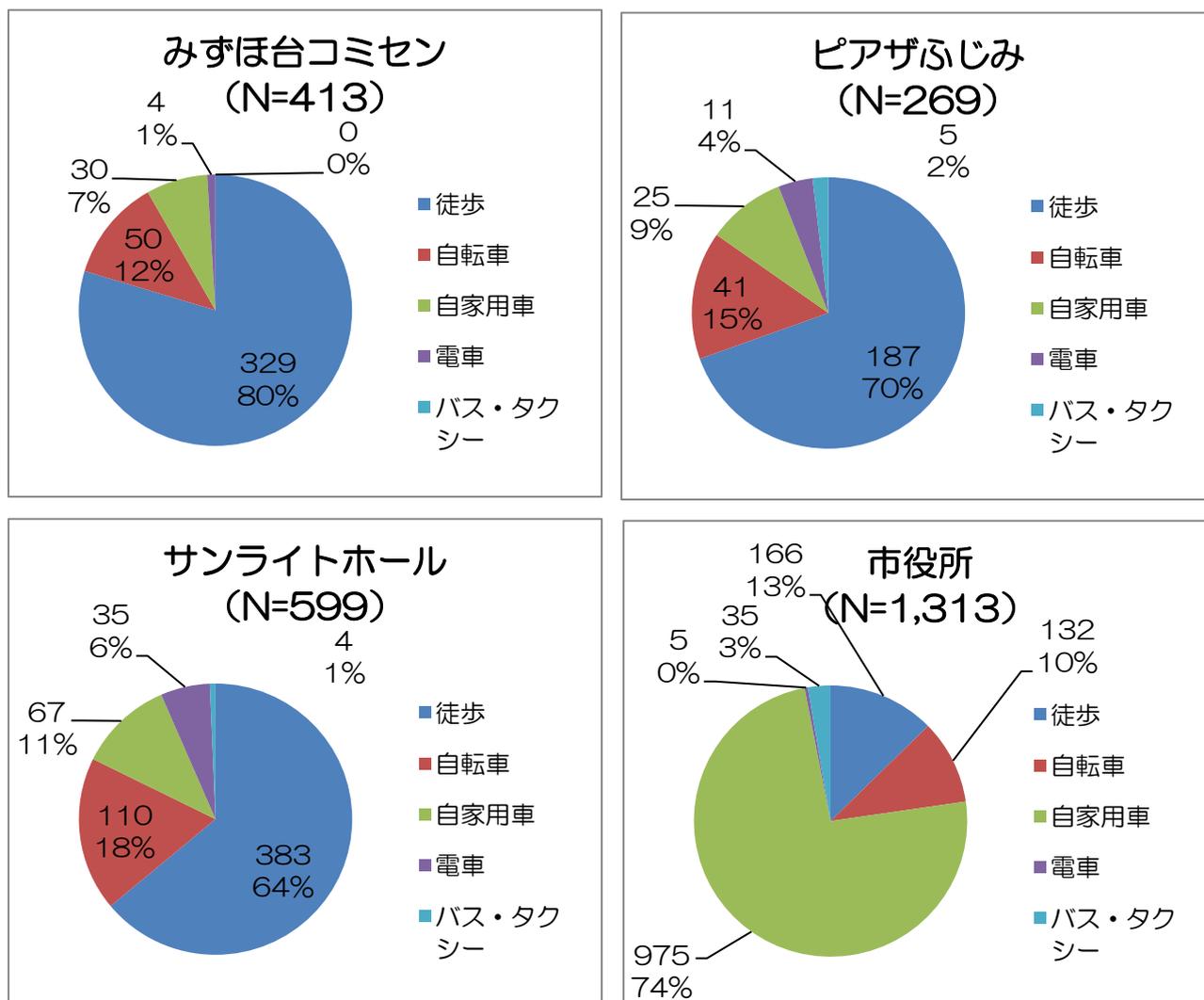
【移動式の期日前投票所】を実施した結果、各投票所における投票状況は下記のとおりであり、選挙種別に関わらずほぼ同様の傾向が見受けられた。※別紙詳細資料あり

投票所	傾向
市役所	<ul style="list-style-type: none"><li>・全投票区の有権者が投票している。</li><li>・全時間帯において投票者がいる。</li><li>・自家用車を用いて投票に来る有権者が多い。</li><li>・1日あたりの平均投票者数が4番目に多い。</li></ul>
みずほ台コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"><li>・みずほ台駅周辺投票区の投票者数が多い。</li><li>・ふじみ野駅周辺投票区の投票者数は少ない。</li><li>・10時から18時の投票者数が多い。</li><li>・徒歩、自転車を用いて投票に来る有権者が多い。</li><li>・1日あたりの平均投票者数が2番目に多い。</li></ul>
ピアザふじみ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ふじみ野駅周辺投票区の投票者数が多い。</li><li>・みずほ台駅周辺投票区の投票者数は少ない。</li><li>・17時から20時の投票者数が多い。</li><li>・徒歩、自転車を利用して投票に来る有権者が多い。</li><li>・1日あたりの平均投票者数が3番目に多い。</li></ul>
サンライトホール	<ul style="list-style-type: none"><li>・鶴瀬駅周辺投票区の投票者数が多い。</li><li>・みずほ台駅、ふじみ野駅周辺投票区の投票あり。</li><li>・全時間帯において投票者がいる。</li><li>・徒歩、自転車を利用して投票に来る有権者が多い。</li><li>・1日あたりの平均投票者数が1番多い。</li></ul>

## (2) アンケート結果

【移動式の期日前投票所】の初回実施となった、平成31年4月7執行の埼玉県議会議員一般選挙の際、各期日前投票所において実施したアンケート結果は下記のとおり。

### Q. 期日前投票所まで、どのようにお越しになりましたか？（N=2,594）

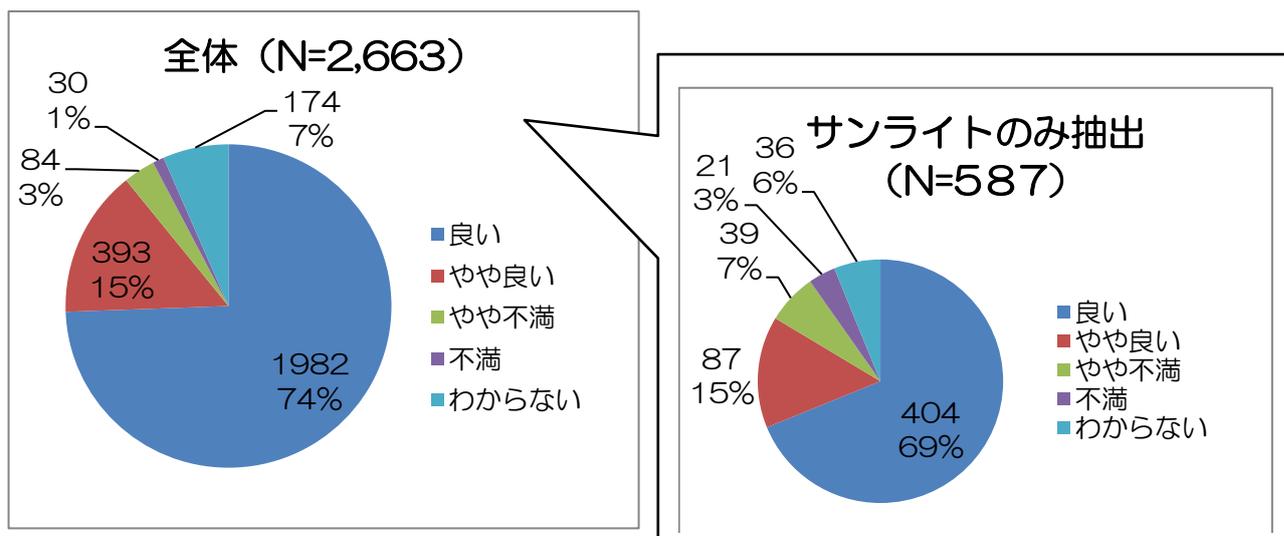


みずほ台コミュニティセンター、ピアザふじみ、サンライトホールにおいては、「徒歩」にて投票に来る有権者が1番多く、次に「自転車」という結果となった。

一方、市役所では「自家用車」を用いて投票に来る有権者が975名と1番多く、続いて「徒歩」の166名という結果となった。

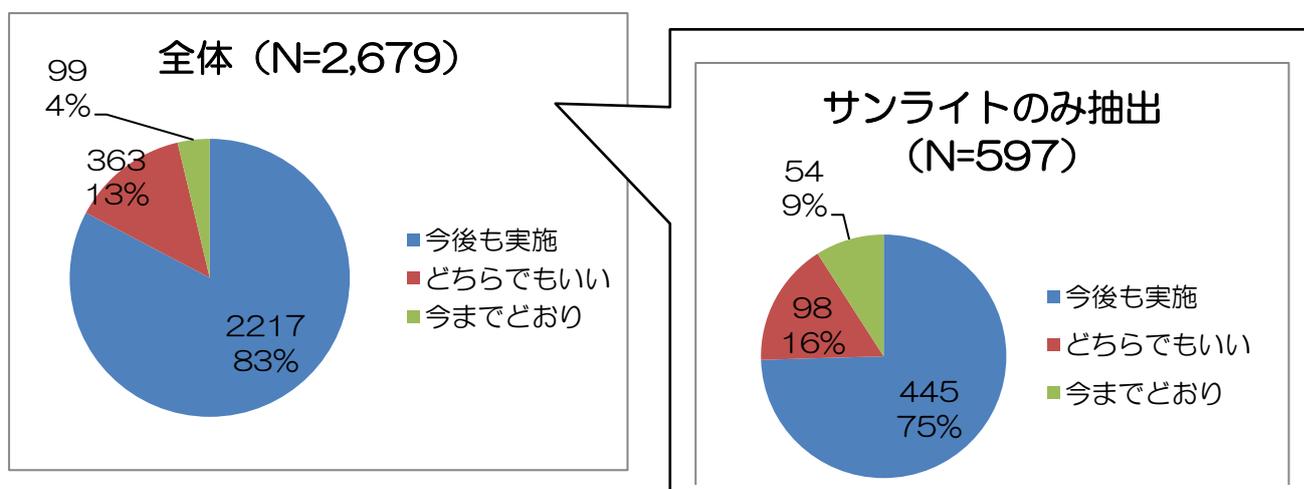
このことから、出先機関の期日前投票所と市役所の期日前投票所は、有権者の利用交通手段によって住み分けが図られているものと考えられる。

**Q. 今回の取り組みについて、どう評価しますか？（N=2,663）**



「良い取り組み」及び「やや良い」という意見が2,663名回答のうち2,375名の89%と高評価を得た。投票期間が短縮となったサンライトホールにおいても、587名回答のうち491名の84%を占める結果となり、【移動式の期日前投票所】の実施に対する理解を得られた。

**Q. 今回の取り組みを今後の選挙でも実施してほしいですか？（N=2,679）**



「今後も継続してほしい」という意見が2,679名回答のうち2,217名の83%となり、投票日数が減少したサンライトホールにおいても、597名の回答のうち445名の75%を占める結果となった。

### 3. 検証結果（※参議院議員通常選挙比較）

平成28年執行の参議院議員通常選挙と今回の同選挙における比較において検証した結果は下記のとおりとなった。

#### （1）新たな期日前投票所について

今回、【移動式の期日前投票所】として新たに追加した「みずほ台コミュニティセンター」及び「ピアザふじみ」については、期間がそれぞれ2日間と短期間であったものの、当該期日前投票所周辺投票区の出先機関における投票者数は、「みずほ台コミュニティセンター」が約2倍、「ピアザふじみ」が約4倍と大きく増加した。これは、有権者にとって、より近くの公共施設等で期日前投票が可能となり、「利便性の向上」につながったものと考えられる。

#### 【参議院議員通常選挙における出先機関投票者数・投票区別比較】※別紙投票区略図参照

利用想定投票区※	前回参院選 (H28.7.10)	今回参院選 (R元.7.21)	増減比較
市役所	487	521	34
みずほ台コミュニティセンター周辺	499	1,058	559
ピアザふじみ周辺	194	830	636
サンライトホール周辺	2,725	2,434	-291

#### （2）市役所及びサンライトホールの期日前投票所について

これまで、期日前投票期間を7日間（※市政選挙時は6日）としていた「サンライトホール」については、【移動式の期日前投票所】実施に伴い7日間から3日間へ短縮となり、周辺投票区の出先機関における期日前投票者数が291名減少となった。

一方で同周辺投票区の「市役所」における投票者数は増加しているため、期間短縮によって「サンライトホール」を利用していた有権者が「市役所」を選択したことなどが考えられる。

さらに、当日投票を踏まえた最終投票結果を見ると、投票率は低下したものの、結果的に期日前投票者数が全体で418名増加し、期日前投票者割合に換算すると5.05%の増加という結果となった。

こうしたことから、期間短縮に伴う利便性の低下や大きな混乱はなかったものと考えられる。

なお、これまで通り実施した「市役所」については、特段変化は見受けられなかった。

#### 【参議院議員通常選挙の投票結果一覧表】

執行日	有権者数	当日投票	期日前投票	合計	投票率	期日前投票者割合
H28.7.10	91,442	37,050	11,522	48,572	53.12%	23.72%
R元.7.21	92,128	29,566	11,940	41,506	45.05%	28.77%

### (3) 投票率への影響について

利用想定投票区毎の当日投票を含む投票率（※不在者投票は含まない）を比較すると、選挙全体の投票率が低下したなかで、みずほ台とふじみ野エリアにおいては投票率の低下を抑えられた。このことは、【移動式の期日前投票所】実施による、当該周辺投票区の期日前投票者数の増加が影響しているものと思われる。

さらに、各投票区の投票率の変化（※別紙参照）で比較すると、新たに期日前投票所を設置した投票区（第3、第15投票区）の順位は上昇しているものの、全体の順位に大きな変化はなかった。

#### 【参議院議員通常選挙における周辺投票区別投票率比較】

利用想定投票区※	前回参院選 (H28.7.10)	今回参院選 (R元.7.21)	増減比較
市役所	53.61%	45.17%	-8.44%
みずほ台コミュニティセンター周辺	50.83%	43.35%	-7.48%
ピアザふじみ周辺	55.20%	48.15%	-7.05%
サンライトホール周辺	53.07%	44.70%	-8.37%

#### 4. 今後の期日前投票の実施方法

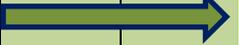
【移動式の期日前投票所】については、新たに設置された期日前投票所周辺投票区の期日前投票者数が大幅に増加するなど一定の効果があり、有権者の利便性向上に大きく貢献したと考えられる。

一方、水谷東エリアなど期日前投票者数が少ない投票区が見受けられるため、こうした投票区への「期日前投票所の更なる周知方法や誘導」等を引き続き検討していく。

さらに、アンケートの中には【移動式の期日前投票所】ではなく、4か所全ての期日前投票所を同時に開設してほしいとの意見もあるが、選管職員が毎日、投票箱の送致や朝礼、立会人及び事務従事の交代対応のほか、トラブル発生時に期日前投票所に急行している現状の運営方法では、選管職員の人員不足となり適正な管理ができなくなることや、期日前投票所の投票管理者・立会人の人員確保など検討すべき課題も多いのが現状である。そのため、現時点では期日前投票所の同時開設数を増やすことは困難であり、「期日前投票所の4か所同時開設」に向けた、適正な管理方法について、他市の期日前投票所の実施方法等の調査・研究を行っていく。

以上のことから、当面は今回取組んだ3施設を移動しながら期日前投票を行う、【移動式の期日前投票所】（※次の表参照）を引き続き実施していくものとする。

【令和2年度執行選挙（案）※市政選挙想定】

	(土)	告示日 (日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	投票日 (日)	
市役所										
みずほ台	設営	設営 予備			撤去 予備					
ピアザ			設営	設営 予備			撤去 予備			
サンライト					設営	設営 予備				